

■リハビリテーション科 医師 米川 甫（ヨネカワハジメ）■

このたびリハビリテーション科に着任した米川と申します。小生は昭和47年に医学部を卒業し、消化器外科と救急に従事していましたが、最近10年あまりは管理職を務めてきました。しかしこの7年間に頸椎椎間板ヘルニアの手術などを受け、急性期医療を率いるのは体力的にきつくなり、まだ余力があるうちに転身したいと考えるようになりました。自分を振り返ると、過去に2回の手術などでリハビリの方々には大変お世話になりました、またその効果を実感していたので、リハビリテーションには親近感を持っていました。

幸いにご縁があり、当院のリハビリテーション科に勤めさせていただくことになりました。今後は患者様のリハビリがスムーズに進むように、全身管理を中心に仕事をさせていただきたいと思っております。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

■リハビリテーション科 医師 藤井 浩優（フジイコウユウ）■

今年度より当院リハビリテーション科常勤医となりました藤井浩優と申します。初期臨床研修を経て前職の杏林大学病院リハビリテーション科に入局し、脳卒中ケアユニットや各科急性期患者のリハビリテーションを担当させて頂きました。他に訪問診療等で生活期リハビリテーションの経験はありますが、回復期リハビリテーション病棟主治医として勤務するのは当院で初めての経験となります。リハビリテーションは患者様の疾患や身体機能のみを診るわけではなく、環境要因、患者様やそのご家族の思想や価値観、人生観まで含めて考え、その後の人生がどうすれば充実するかを寄り添って考えていくことが大切であり奥深いところだと思っております。まだまだ未熟者ではありますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

たまきゅう便り

2020年度入職医師紹介

発行
多摩丘陵病院
広報委員会
町田市下小山田町
1491

■健康管理部 医師 木谷 智子（キタニトモコ）■

非常勤として他施設の健診センターで勤務していましたが、子育てが一段落したため常勤での勤務をさせていただく事になりました。趣味は旅行と野球観戦です。早く仕事に慣れ、皆様の力になれるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

■内科 医師 田仲 弘行（タナカヒロユキ）■

4月より内科勤務となりました。これまでは松戸市立総合医療センター血液内科に21年勤務しておりました。それ以前の大学等を合わせると30年以上、白血病、悪性リンパ腫、骨髄腫など血液がんに対する抗がん剤治療や造血幹細胞移植を行っておりました。

町田市、多摩市近辺には血液疾患を診療する施設は少ないようです。移植や強力な抗がん剤は難しいですが、血液疾患に対する通常の抗がん剤治療、支持療法までなら対象者がいれば行いたいと思います。

■外科 医師 遠藤 泰（エンドウユタカ）■

私はこのたび多摩丘陵病院 外科にて勤務させていただくこととなりました、遠藤と申します。前任の丸山先生から業務を引き継がせていただきました。私は神奈川県横浜市出身で、2012年慶應義塾大学卒業後、栃木県足利赤十字病院にて初期臨床研修をいたしました。その後、母校の一般・消化器外科教室に入局し、公立福生病院、SUBARU健康保険組合太田記念病院の出向を経て、2016年より慶應義塾大学病院に帰室し、肝胆膵・移植班に所属し、膵癌を始めとする肝胆膵悪性腫瘍や肝移植に関する臨床・研究に従事させて頂きました。多摩丘陵病院は地域のニーズに答え続けてきた病院と伺っておりますので、肝胆膵のみならず、一般外科・消化器外科疾患で地域の方々のお困りのことについて真摯に向き合い、それを通じて医者としての幅を広げて参りたいと存じます。これからも何卒よろしくお願い申し上げます。

町田市成人健診・歯科口腔健康診査

ご予約承ります!!

- ✧ 今年も町田市の成人健診、歯科口腔健康診査の受診を承っております。
- ✧ 町田市から受診券、クーポン券が届いた方、または以下の方が受診の対象です。詳しくはホームページをご覧ください。
- ✧ 受診は予約制となっておりますので、窓口、電話またはWEB予約にてお申込みください。



対象となる方

町田市成人健診（40歳以上）	町田市に住民票があり、40歳以上の国民健康保険加入者、後期高齢者医療制度加入者、生活保護受給者など（町田市発行の受診券が必要です）
町田市19歳～39歳の健診	町田市に住民票があり、職場等で健診を受ける機会がない18歳から39歳までの方
町田市歯科口腔健康診査	町田市に住民票がある18歳以上の方・町田市発行の無料クーポン券をお持ちの方

申し込み方法

健診は予約制です。窓口、電話またはWEB予約にてお申し込み下さい。

電話予約（受付時間：平日9時～16時、土曜9時～12時）

町田市成人健診（40歳以上） 町田市19歳～39歳の健診	042-797-7500
町田市歯科口腔健康診査	042-797-1479



WEB予約（町田市成人健診（40歳以上）のみ。受付時間：24時間365日）



- 今年から町田市成人健診（40歳以上）についてはWEB予約を開始しました。
- パソコンやスマホで当院のホームページから簡単にご予約いただけます。
- 予約電話は混み合っている場合つながりにくくなることがございますが、WEB予約なら24時間365日いつでもご利用いただけますので一度お試しください。

お申し込みはこちらのQRコードから



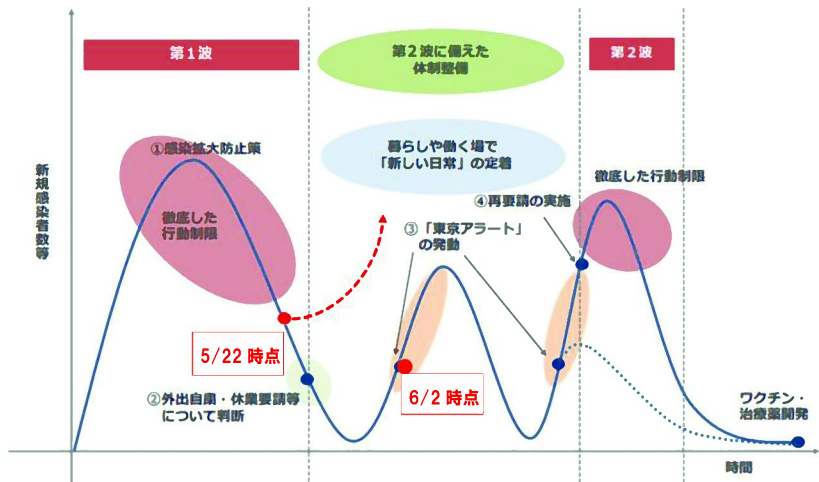
新型コロナウイルス感染症の Q&A 第2弾

6月4日 感染管理認定看護師 西出由紀子
(参考資料：厚生労働省 HP、東京都防災 HP)

Q1 6月2日に発令された「東京アラート」とは何ですか？

感染拡大の兆候を把握した場合には、「東京アラート」を発動し、都民に警戒を呼び掛けます。それでも再要請の目安を上回った場合などは、必要な外出自粛・休業を再要請し、感染拡大防止を徹底します。

ロードマップのイメージ



当院では、今後予想される第2波に
備え、引き続き正面玄関での検温や
一般外来とはわけて発熱者の診療
をするなど、水際対策の強化を継続
していきます。

来院される皆様におかれましても
マスクや手指消毒にご協力いただ
いております。

手指消毒のポイント

- ・消毒は指先から
- ・乾くまで擦り込む



Q2 暮らしや働く場での「新しい日常」とは何ですか。

長期間にわたって感染拡大を防ぐために、飛沫感染や接触感染、さらには近距離での会話への対策を、これまで以上に日常生活に定着させ、持続させるための生活様式のことをさします。具体的な実践例は以下にある通りです。

暮らしや働き方の「新しい日常」

新型コロナウイルス感染症を乗り越えていくために、暮らしや働く場での感染拡大を防止する習慣＝「新しい日常」を、一人ひとりが実践していきましょう。

手洗いの徹底・マスクの着用 	ソーシャルディスタンス 	「3つの密」を避けて行動 
買い物 ■ 少人数・短時間で済まそう ■ レジで並ぶ時は間隔をあけよう ■ 通販やキャッシュレスを活用しよう 	娯楽・スポーツ等 ■ オンラインを活用し楽しもう ■ 公園は空いている時間、場所を選ぶ 	公共交通機関 ■ 混んでいる時間帯を避けよう ■ 徒歩や、自転車を利用しよう 
食事 ■ お箸やお皿の共用を避ける、座り方を工夫するなど、新しい食事マナーを実践しよう ■ テイクアウトやデリバリーを利用しよう 	働き方 ■ テレワークや時差出勤を広げよう ■ オンライン会議やはんこレスを進めよう ■ ついたてや換気、消毒など、職場に応じた工夫をしよう 	

Q3 濃厚接触者とはどのような人でしょうか。

1. 距離の近さと2. 時間の長さで判断します。必要な感染予防策をせずに手で触れること、または対面で互いに手を伸ばしたらずく距離（1 m程度以内）で15分以上接触があった場合に濃厚接触者と考えられます。新型コロナウイルス感染者から、ウイルスがうつる可能性がある期間（発症 2 日前から入院等した日まで）に接触のあった方々について、関係性、接触の程度などについて、保健所が調査（積極的疫学調査）を行い、個別に濃厚接触者に該当するかどうか判断します。

新入職員よいひとこと

- **3A病棟 安藤 亜紀さん**
患者や家族に寄り添い、疾患だけでなく患者の生活や生き方を大切にしたいと考えています。2年目からわかば訪問看護ステーション勤務となるので、まずは技術をしっかり身につけ、観察、気づきを大切に、患者さんや家族に、安心・安楽を提供できるよう日々先輩看護師や患者さん等から学び努力していきます。ご指導宜しくお願い致します。

● **3A病棟 船木 麻衣さん**
私は、患者さんの安全安楽を考えた看護を提供出来る看護師になりたいと考えています。限られた時間の中できちんとアセスメントをし、その患者さんに必要な知識や技術を身につけていきます。また、多重課題の中でも冷静に対応し、安全に看護を提供していきたいです。

● **3A病棟 パゼリ 陽子さん**
入職して看護師、患者さんから多くのことを学んでいます。今は実践で戸惑うことも多いですが、日々の努力を怠らず頑張りたいです。また多摩丘陵病院で働く一員として、責任の重さを自覚し、感謝の心を持ち、患者さんに安心してもらえるように努めていきたいと思ひます。

● **3B病棟 樺澤 真由美さん**
地域に根差した中核病院でありつつも、緑に囲まれ自然豊かなアットホームさもあり、手厚いリハビリテーションや他職種連携が活発な様子に惹かれ、入職しました。職員同士、笑顔とありがとうの多い職場だと感じています。今は目の前の症状を見ることに精一杯ですが、患者様の退院を見据え、他職種連携の輪の一員として力をつけることが目標です。多摩丘陵病院には、知識抱負な先輩がたくさんいるので、その後ろ姿を追って頑張ります。

● **3B病棟 三浦さん**
私は、患者さんやその家族の思いを大切に汲み取れる看護師になりたいと思います。そのために、コミュニケーション能力・アセスメント力・看護技術の習得、向上に努めます。また、介護保険制度や福祉制度の知識も深められるように日々勉強を重ねていきます。先輩方の看護力に圧倒されている毎日ですが、患者さんが安心して療養できるよう精一杯頑張りますのでご指導宜しくお願い致します。

● **3B病棟 横井さん**
患者さんから多くのことを学ばせて頂きながら、新しい知識や技術の習得に必死な毎日です。1日でも早く、患者さんにとって安心できる・頼れる看護師となるように、勉強を続けていきます。自己の体調管理に努め、いつも笑顔で患者さんに向き合える看護師になりたいです。

● **栄養科 岩本拓巳さん**
前職は同じく病院の管理栄養士として主に厨房での仕事をしていました。前職での経験を活かしつつも事務での仕事はほぼ未経験のことなので上司の方々にご指導いただきながら、少しでも早く患者さんはもちろん、職員の方々のお役に立てるよう精進していきます。何卒宜しくお願いいたします。

● **栄養科 櫻井美優さん**
私は食事や栄養管理業務を通して患者様を支えたいという思いから管理栄養士を目指しました。栄養の面から患者様の役に立てるよう栄養科の先輩方や多職種の皆様から多くのことを学び、成長していきたいと思ひます。まだまだ至らない点が多いかと思ひますが、よろしくお祈り致します。

● **眼科 視能訓練士 小沼 桂さん**
入職して3か月ほどが経ちました。
様々な背景を持つ患者さまと接する中で、正確な診断に繋がる検査を意識し、患者さまが少しでも負担がなくスムーズに検査に臨むことができるよう、対応することの難しさを実感しております。
日々ドクターや先輩方に助けられ、仕事に取り組めるこの環境に感謝し、一日も早く信頼される視能訓練士になれるよう努力していきたいです。

● **診療技術部・検査科 下口七海さん**
私は患者さんの早期発見、治療の手助けができるように素早く正確な検査ができるようになりたいです。そのために正しい知識や技術、経験を積んでいけるように様々なことに積極的に挑戦していきたいと思ひています。精一杯努力して参りますので、どうかご指導のほどよろしくお願い致します。

● **言語聴覚療法科 鈴木崇大さん**
患者様一人ひとりの話すこと食べることだけではなく、生活やその方の人生そのものをしっかりと見つめて、支えていける言語聴覚士になれるように、日々学び、成長していきたいと思ひます。

● **作業療法科 橋本梨花さん**
入職して3ヶ月経ち、社会人として、作業療法士として患者様の大切にしている作業をサポートしていくことの難しさや大切さを実感しています。先輩方から学び、同期の方々と切磋琢磨しながら、自分の視野を広げ患者様に寄り添い作業、生活を大切にできる作業療法士として精進していきたいと思ひます。

● **理学療法科 西田雪乃さん**
私は、リハビリを通して患者様の人生を豊かにすることができる理学療法士になりたいです。そのため、現在の状態だけでなく、将来の生活を見据えたりリハビリを立案するように心掛け、患者様に寄り添う姿勢を忘れないように努力したいと思ひます。医療者としての自覚を持ち、様々な人との出会いを大切にしながら、明るく笑顔で働き、日々精進していきます。よろしくお祈り致します。

● **理学療法士 大河内康弘さん**
私は、患者様が望む生活へ復帰できるように患者様それぞれの身体状況、精神状態に合わせて随時アプローチを変更できる判断力や身体能力の改善を図れる技術力を身に付けたいと考えています。そのために勉強会への参加や自己学習を行いたいと思ひます。そして、学んだことを患者様に還元できるよう頑張ります。よろしくお祈りいたします。

● **理学療法士 大野健太郎さん**
私は患者さんの気持ちになって考え、今後のために必要なことを考えられる理学療法士になりたいと思ひます。その為には患者さんとコミュニケーションを取り、患者さんの思いを共有していきたいです。また、先輩や他職種の方とコミュニケーションを取り、情報共有を行い患者さんにとってよりよいリハビリを届けたいです。